

# 山口県感染症発生週報

(第50週:平成29年12月11日～12月17日)

## 1 全数把握感染症

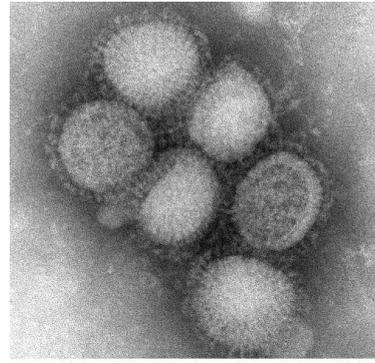
### 【2類感染症】

・結核:5例(岩国2例、山口2例、宇部)

### 【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:2例(下関、周南)

・急性脳炎:1例(宇部)



インフルエンザウイルス

CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・**インフルエンザ**:県全体の定点あたり報告数が注意報レベルの10を上回ったため、本日(12/20)注意報を発令しました。多くの地域で増加し、防府で警報レベル、岩国、柳井、周南、山口で注意報レベルとなりました。となりました。迅速検査診断結果でA型陽性が621例、B型陽性が93例、A型、B型共に陽性が1例、臨床診断・型不明が87例ありました。

[警報レベル:防府(1週目)、注意報レベル:岩国(1週目)、柳井(1週目)、周南(1週目)、山口(1週目)]\*

・**RSウイルス感染症**:下関、周南、防府、山口、萩で発生が多い状況です。

・**流行性耳下腺炎**:萩で警報レベルが続いています。 [警報レベル:萩(3週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuiuih.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	48週	49週	50週	疾患名	48週	49週	50週
インフルエンザ	94	311	802	百日咳	0	0	1
RSウイルス感染症	82	95	78	ヘルパンギーナ	2	1	0
咽頭結膜熱	20	23	25	流行性耳下腺炎	46	11	40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	157	133	120	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	239	368	363	流行性角結膜炎	16	10	10
水痘	8	15	11	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	12	25	19	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	0	マイコプラズマ肺炎	5	3	3
突発性発しん	17	23	18	無菌性髄膜炎	0	0	1
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	3

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	120	102	53	152	156	117	92	5	5	802
RSウイルス感染症	15	1	0	24	4	28	4	0	2	78
咽頭結膜熱	9	7	0	4	2	0	1	0	2	25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	35	4	6	28	3	3	38	1	2	120
感染性胃腸炎	69	38	5	125	11	37	57	3	18	363
水痘	2	1	0	7	1	0	0	0	0	11
手足口病	11	0	0	0	3	3	1	0	1	19
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	6	0	1	3	1	6	1	0	0	18
百日咳	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	1	0	1	1	12	0	0	25	40
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	4	0	1	3	0	0	0	10
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1	2	0	0	0	0	0	0	3

## 3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・**インフルエンザ**:インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(検体採取週 第50週)が検出されました。